

2008 年度情報セキュリティセミナー

～ 情報化社会における企業の情報セキュリティ対策について ～

経済産業省・(独)情報処理推進機構(IPA)・日本商工会議所と共同で開催 !!

今日、産業や政府活動、国民生活の多くがコンピュータやコンピュータネットワークに依存し、IT は企業の競争力を高めるために必要不可欠な要素となっています。他方、企業や官公庁からの情報漏えい、パソコンの紛失や盗難などの事件が相次いで起きています。

このような状況はもはや他人事ではなく、事件に見舞われた時には、顧客に重大な損害を与え、自社に不利益をもたらすだけでなく、社会的責任を問われ、企業としての信用・信頼を失ってしまう恐れがあります。

情報システム上で金銭や個人情報などを狙う手法、コンピュータウイルス、スパイウェアなどの不正なプログラムは常に新たなものが生まれています。事業者は事件・事故を未然に防ぐために日々最新の情報を入手し、技術的な対策や社内における人的管理、組織的管理や教育などの対策を講じる必要があります。

このような状況を踏まえ、社団法人山形県情報産業協会では、経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構(IPA)、日本商工会議所と共同で、情報セキュリティ対策の専門家である IPA セキュリティセンターの研究員を講師に迎え、企業や組織において情報セキュリティ対策を実施する、セキュリティ責任者・担当者、システム管理者、ウェブアプリケーション開発者、ウェブサイト運営者を主対象に、情報セキュリティの管理面・技術面からの対策に関するセミナーを開催します。

◆ 開催概要 ◆

日 時	基礎コース	7月24日(木)	10:00 ~ 12:00	
	マネジメントコース	7月24日(木)	13:00 ~ 16:30	
	技術コース標準編	7月25日(金)	10:00 ~ 12:00	
	技術コース専門編	7月25日(金)	13:00 ~ 16:30	※コース概要は別紙を参照して下さい
会 場	山形県産業創造支援センター 多目的ホール (山形県山形市松栄一丁目3番8号)			
講 師	独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA) セキュリティセンター 研究員			
主 催	社団法人山形県情報産業協会、経済産業省、独立行政法人 情報処理推進機構 (IPA)、日本商工会議所			
共 催	山形県、山形県 IT コーディネータ協議会			
参 加 費	無料			
副 読 本	情報セキュリティ読本(定価¥500)、情報セキュリティ教本(定価¥2,500)をセミナー会場にて販売します。			
募 集 人 数	基礎コース・マネジメントコース・技術コース標準編・技術コース専門編 各50名 (募集人数に達し次第締め切ります。)			
申 込 み	申込書に必要事項をご記入のうえ、E-mail、FAX よりお申込みください。お申し込みについてお断りする場合以外は特にご連絡致しません。/IT コーディネータ(補)の方は申込書に認定番号を記入下さい。(4時間で1知識ポイントが年度間の上限なしで付与されます。)			

お問合せ：社団法人 山形県情報産業協会 事務局
〒990-2473 山形県山形市松栄一丁目3番8号(山形県産業創造支援センター内)
TEL：023-647-8131 FAX：023-647-8132 E-mail：info@yia.or.jp

きりとり

FAX：023-647-8132

社団法人山形県情報産業協会事務局 行

◆◆◆ 「2008 年度情報セキュリティセミナー」への参加を申込みます ◆◆◆

貴社名	フリガナ		
住 所	フリガナ 〒		
貴 名	フリガナ	所属・役職	
T E L		F A X	
E-mail			
参加希望コース	<input type="checkbox"/> 基礎コース <input type="checkbox"/> マネジメントコース <input type="checkbox"/> 技術コース標準編 <input type="checkbox"/> 技術コース専門編		
副読本購入希望	<input type="checkbox"/> 情報セキュリティ読本(定価¥500) 冊 <input type="checkbox"/> 情報セキュリティ教本(定価¥2,500) 冊		

※IT コーディネータ(補)の方は、申込書に認定番号を記入下さい。ITC(補)認定番号

※本申込書にご記入いただいた個人情報は、本セミナーの目的以外には使用いたしません。

◆ コ ー ス 概 要 ◆

情報セキュリティ対策 【基礎コース】	
対 象	企業における情報セキュリティ対策の基礎を理解したい方 (企業でパソコンを使って業務をする方、経営者・部門長、セキュリティ教育担当者)
ポイント	企業が直面する情報漏えいの脅威とその対策 (クライアントのセキュリティ)
内 容	情報漏えいの原因となるコンピュータウイルス・スパイウェア・フィッシング詐欺等の脅威、被害事例、被害に遭わないために個人が行う対策について解説する。
目 次	<ol style="list-style-type: none"> 1. 情報システム(IT)を取り巻く問題と課題 2. ファイル交換ソフトを介した情報漏えい 3. 企業(活動)にダメージを与えるウイルスおよび攻撃 4. 管理ミス、誤操作、設定ミス 5. 企業(組織)内で行うべき情報セキュリティ対策 6. 情報取り扱い上の注意・情報漏えい対策 7. まとめ
情報セキュリティ対策 【マネジメントコース】	
対 象	企業における管理面からの情報セキュリティ対策の基礎を理解したい方 (経営者・部門長、セキュリティ責任者、マネジメントの観点からの対策を担当するセキュリティ担当者、システム管理者、セキュリティ教育担当者)
ポイント	経営者や責任者として知っておくべき情報セキュリティ対策のポイントを解説
概 要	経営者や責任者として理解すべき項目は何かと言う観点から情報セキュリティ対策のポイントを整理し、重点項目、標準項目、概要項目に分け、図解や事例を交え、分かりやすく解説する。
目 次	<ol style="list-style-type: none"> 1. 背景と基礎知識 2. 情報セキュリティ対策ベンチマーク(デモ) 3. 情報セキュリティ推進体制 4. 情報セキュリティ管理規定 5. 情報資産の重要度分類と取扱い基準 6. 重要情報の業務工程ごとの安全管理 7. 外部委託先の管理と従業員の管理 8. 物理的対策や外部記憶媒体の管理 9. 事故対応と事業継続管理 10. 法令順守

情報セキュリティ対策 【技術コース標準編】 ~脅威の動向と技術的対策の概要~			
対象	企業における情報セキュリティ脅威、および技術面からの対策に関して理解を深めたい方 (技術の観点からの対策を担当するセキュリティ担当者、システム管理者、ウェブアプリケーション開発者、ウェブサイト運営者、セキュリティ責任者、セキュリティ教育担当者)		
ポイント	企業の情報システムを取り巻く重大な脅威の解説、および必要な技術的対策方法の整理		
概要	セキュリティ事故防止の視点から、近年の重大な情報セキュリティ脅威の動向と事例を紹介しつつ、それぞれの技術的対策方法について解説する。		
目次	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティ 10 大脅威 1.1 情報セキュリティ 10 大脅威とは 1.2 情報セキュリティ 10 大脅威の解説 2. 脆弱性関連情報の届出状況 2.1 再確認：脆弱性って？ 2.2 情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ 2.3 脆弱性関連情報の届出状況 2.4 SQL インジェクションとは？ 2.5 クロスサイト・スクリプティングとは？ 2.6 脆弱性届出・対策に関する考察 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 3. 不正アクセスの届出状況 3.1 ネットワークに流れる不審な通信 3.2 不正アクセス届出状況 3.3 不正アクセスに関する考察 4. 情報セキュリティ確保のための基本的な対策 4.1 基本的な対策方針 4.2 10 大脅威の関連図 4.3 利用者の対策 4.4 管理者の対策 4.5 開発者の対策 4.6 情報セキュリティ対策関連情報 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティ 10 大脅威 1.1 情報セキュリティ 10 大脅威とは 1.2 情報セキュリティ 10 大脅威の解説 2. 脆弱性関連情報の届出状況 2.1 再確認：脆弱性って？ 2.2 情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ 2.3 脆弱性関連情報の届出状況 2.4 SQL インジェクションとは？ 2.5 クロスサイト・スクリプティングとは？ 2.6 脆弱性届出・対策に関する考察 	<ul style="list-style-type: none"> 3. 不正アクセスの届出状況 3.1 ネットワークに流れる不審な通信 3.2 不正アクセス届出状況 3.3 不正アクセスに関する考察 4. 情報セキュリティ確保のための基本的な対策 4.1 基本的な対策方針 4.2 10 大脅威の関連図 4.3 利用者の対策 4.4 管理者の対策 4.5 開発者の対策 4.6 情報セキュリティ対策関連情報
<ul style="list-style-type: none"> 1. 情報セキュリティ 10 大脅威 1.1 情報セキュリティ 10 大脅威とは 1.2 情報セキュリティ 10 大脅威の解説 2. 脆弱性関連情報の届出状況 2.1 再確認：脆弱性って？ 2.2 情報セキュリティ早期警戒パートナーシップ 2.3 脆弱性関連情報の届出状況 2.4 SQL インジェクションとは？ 2.5 クロスサイト・スクリプティングとは？ 2.6 脆弱性届出・対策に関する考察 	<ul style="list-style-type: none"> 3. 不正アクセスの届出状況 3.1 ネットワークに流れる不審な通信 3.2 不正アクセス届出状況 3.3 不正アクセスに関する考察 4. 情報セキュリティ確保のための基本的な対策 4.1 基本的な対策方針 4.2 10 大脅威の関連図 4.3 利用者の対策 4.4 管理者の対策 4.5 開発者の対策 4.6 情報セキュリティ対策関連情報 		
情報セキュリティ対策 【技術コース専門編】 ~セキュリティ事故のケーススタディ~			
対象	企業等のウェブサイト公開やシステム運用における安全性向上について理解を深めたい方 (技術の観点からの対策を担当するセキュリティ担当者、ウェブアプリケーション開発者、ウェブサイト運営者、システム管理者、セキュリティ責任者、セキュリティ教育担当者)		
ポイント	主に企業ウェブに関連したセキュリティ事故のケーススタディによる脅威と対策の技術的解説		
概要	企業等におけるウェブサイト公開やシステム運用の際に考慮すべきセキュリティ対策について、セキュリティ事故のケーススタディを通じてより深く具体的に解説する。		
目次	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 1. SQL インジェクション 1.1 SQL インジェクションとは 1.2 事例:ショッピングサイトでウイルス感染？ 1.3 SQL インジェクション対策のポイント 1.4 SQL インジェクション対策 2. クロスサイト・スクリプティング 2.1 事例：クロスサイト・スクリプティング 2.2 スクリプトを埋め込まれやすいウェブアプリケーションについて 2.3 クロスサイト・スクリプティング対策 </td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> 3. DNS 経由の不正アクセス 3.1 DNS とは？ 3.2 事例:会社のドメイン情報が乗っ取られる 3.3 何が起きていたのか 3.4 対策の前に 3.5 危険な DNS 設定とは 3.6 LAME delegation の対策 </td> </tr> </table>	<ul style="list-style-type: none"> 1. SQL インジェクション 1.1 SQL インジェクションとは 1.2 事例:ショッピングサイトでウイルス感染？ 1.3 SQL インジェクション対策のポイント 1.4 SQL インジェクション対策 2. クロスサイト・スクリプティング 2.1 事例：クロスサイト・スクリプティング 2.2 スクリプトを埋め込まれやすいウェブアプリケーションについて 2.3 クロスサイト・スクリプティング対策 	<ul style="list-style-type: none"> 3. DNS 経由の不正アクセス 3.1 DNS とは？ 3.2 事例:会社のドメイン情報が乗っ取られる 3.3 何が起きていたのか 3.4 対策の前に 3.5 危険な DNS 設定とは 3.6 LAME delegation の対策
<ul style="list-style-type: none"> 1. SQL インジェクション 1.1 SQL インジェクションとは 1.2 事例:ショッピングサイトでウイルス感染？ 1.3 SQL インジェクション対策のポイント 1.4 SQL インジェクション対策 2. クロスサイト・スクリプティング 2.1 事例：クロスサイト・スクリプティング 2.2 スクリプトを埋め込まれやすいウェブアプリケーションについて 2.3 クロスサイト・スクリプティング対策 	<ul style="list-style-type: none"> 3. DNS 経由の不正アクセス 3.1 DNS とは？ 3.2 事例:会社のドメイン情報が乗っ取られる 3.3 何が起きていたのか 3.4 対策の前に 3.5 危険な DNS 設定とは 3.6 LAME delegation の対策 		

IPA セキュリティセンターについて

IPA は経済産業省の外郭団体です。IPA セキュリティセンターでは、経済産業省の情報セキュリティ政策を実行に移すため、情報セキュリティに対する具体的な対策情報・対策手段を提供するとともに、セキュアな情報インフラストラクチャの整備に貢献するための様々な活動を行っています。

URL <http://www.ipa.go.jp/security/>